

坂監第 532 号
令和7年10月15日

入札参加者 様

坂井市財務部監理課長
(公 印 省 略)

回 答 書

令和7年10月22日執行の入札案件について、下記のとおり質疑がありましたので回答いたします。

記

入札案件：重要文化財丸岡城天守保存修理工事

質疑番号	回 答
1	<p>Q: 支払条件について、出来高予想額は「令和7年度 工事請負費の2割程度 / 令和8年度 工事請負費の7割程度 / 令和9年度 工事請負費の残額」及び「前払金は、坂井市公共工事の前払金取扱要領による。」とありますが、前払金は上記のそれぞれの年度の出来高予想額に対して10分の4の額の前払いを毎年利用可能という認識でよろしいでしょうか。</p> <p>A: お見込みのとおりです。</p>
2	<p>Q: 現場事務所の規模、設置場所の指定はございますか。また監督員用の事務所スペースは必要でしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 規模の指定はありません。設置場所は可能ならば城内とし、発注者側と協議をして選定ください。また、監督員用のスペースは不要です。</p>
3	<p>Q: 30 図の坂井市所有用地にある資材（石材）は市で移動して頂くと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 施工の過程で、石瓦製作を受注した協力業者により搬出をしてください。</p>

4	<p>Q: 22 図にて素屋根の屋根施工範囲が足場全体を覆う図面になっていませんが何か意図はございますでしょうか。風雨の吹込みを考慮して全体を覆う仕様として考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 仮屋根の積雪を考慮に入れて最小限の面積とし、仮屋根妻面にも垂直養生シートを計上しています。また、左右開口部からは3階棚足場からの荷吊り用空間としても利用を考えています。仮に全体を覆うことを計画されているようでしたら、経費の範囲内でご検討ください。</p>
5	<p>Q: 24 図の荷捌きステージですが北側のスペースが狭く、樹木もあるため図面通りの設置は不可と考えます。南側のスペースでのステージ設置と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 荷捌きステージは北側もしくは南側、どちら側で設置しても構いません。</p>
6	<p>Q: 26 図の仮設計画図は参考図と捉え、作業計画、安全計画を考慮した足場計画として宜しいでしょうか。その際に現状の計画よりコストアップが想定されますが宜しいでしょうか、御指示下さい。(例 外周部足場W900→W1200)</p> <p>A: 本仮設計画図は参考仮設なので、仮設面積等がクリアーしていれば自社計画で対応しても差し支えありません。但し、金額の増額対象とは致しませんので、それを踏まえた上でご検討ください。</p>
7	<p>Q: 工事に支障をきたす樹木の枝切、剪定は別途と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 足場設置過程で支障をきたす樹木の枝切は発注者側で対応します。</p>
8	<p>Q: 1 階内部にある展示ケースは床板解体範囲にかかっていますので移動をお願い致します。</p> <p>A: 承知しました。</p>
9	<p>Q: 29 図 東側の工事用ステージ 8.0 m²の部分に植栽がありますが、植栽は 撤去でしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 植栽はそのままで施工を検討してください。</p>
10	<p>Q: 石瓦(笏谷石)の見積りですが福井県の石工事業者に問い合わせたところ福井県石材業協同組合が管理していると聞きました。見積り問い合わせ先を教えてくださいませんか。</p> <p>A: 石瓦の見積対応ができる業者でしたら、個人事業者でも協同組合でもどちらでも構いません。</p>

11	<p>Q: 83～89 図 1 階小壁内法貫の抜け防止補強箇所が該当する貫が赤斜線で明記ありますが貫自体は既存と考え、金物を新規取付(89 図参照)として宜しいでしょうか、御指示下さい。</p>
	<p>A: お見込みのとおりです。</p>
12	<p>Q: 29 図にて工事車両搬入口と一般通行人が交錯するエリアがありますが交通誘導員を常駐にて対応と考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p>
	<p>A: 設計側では想定する重機車両を使用する際に、交通誘導員での対応を想定しています。仮にそれ以外で対応を見込まれるようでしたら、経費の範囲内でご検討ください。</p>
13	<p>Q: 内訳明細書の代価表 仮-5 一般用踊場及び仮-6 工事用ステージの数量を御指示下さい。</p>
	<p>A: 内訳明細書 P.17 に数量の記載があります。</p>
14	<p>Q: 内訳明細書の代価表 仮-8 スロープ(手摺付)の数量を御指示下さい。</p>
	<p>A: 内訳明細書 P.17 に数量の記載があります。</p>
15	<p>Q: 30 図の坂井市所有用地以外で市が管理している用地はありますか。ある場合、利用は可能でしょうか、御指示下さい。</p>
	<p>A: 庁内で調整のうえ、適宜回答いたします。</p>
16	<p>Q: 29 図の保存小屋 3 間×4 間を設置する場所に素屋根組立期間中、足場材を仮置きしても宜しいでしょうか、御指示下さい。</p>
	<p>A: 足場材の仮置きは支障ありません。一般見学者に事故等が発生しないよう、留意して作業してください。</p>
17	<p>Q: 29 図の敷鉄板ですが、見学ルートと干渉する部分は、ノンスリップ仕様にしなくても宜しいでしょうか。(滑り止め対応)</p>
	<p>A: 公衆災害の防止の観点から、必要な対策を経費の範囲内でご検討下さい</p>
18	<p>Q: 29 図の保存小屋無の整地棚の仕様が不明です、ご指示下さい。</p>
	<p>A: 棚仕様の指定はありません。状況に応じて整備してください。</p>
19	<p>Q: 29 図の工事用スロープは、単管+足場板+滑り止めの構成で宜しいでしょうか。</p>
	<p>A: 設計書では手摺付と記載がありますので、手摺を設置ください。</p>

20	<p>Q: 29 図の工事エリアに消火栓設備がありますが、消防署と打合せが済みですか。（緊急時に、使用できなる可能性あり。移動等必要か）</p> <p>A: 消火栓の移設は想定していません。また、工事着手前に消防署との打合せが必要ですので、工事期間中は緊急時に備えてスペアキー等を公園管理事務所や消防署に貸し出すなど柔軟な対応をご検討ください。</p>
21	<p>Q: 土工事内訳にて、掘削土を場外搬出仮置き場と記載がありますが場所が不明です。ご指示ください。</p> <p>A: 建物内から搬出して、工事区域内に仮置きしてください。なお、大量に発生した場合は別途協議のうえ対応します。</p>
22	<p>Q: 109 図 避雷針用接地工事につて、接地極を打設する際、GL 面から掘削した位置に接地極打設かと思われませんが、内訳明細書の代価表 仮 - 雑・8 に掘削数量がみあたりません。又、接地棒 2 連結にて打設を行った場合、打設間隔を考慮すると 40m 以上の掘削長さが必要になると思われます。想定石垣廻り掘削可能範囲、想定掘削長さ、深さをご指示願います。</p> <p>A: 城内が周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれるため、掘削する場合は事前協議が必要でし、原則、前回の埋設範囲を探りながらの掘削を想定してます。但し、必要な所定抵抗値を得られれば、想定で計画した接地棒の数量減もあり得ます。なお、既存の接地極で要件がクリアできるのであれば、新設は不要でし。</p>
23	<p>Q: 29 図 保存小屋への電源の供給方法の記載がありません、既存分電盤（添付：別図①参照）から電源を借用する事は可能でしょうか。又、工事用電力（仮設照明、コンセント電源）として利用させて頂く事は可能でしょうか。ご確認願います。</p> <p>A: 電源使用を希望する際は、建物管理や公園管理事務所に支障が出ないようにご配慮ください。また、使用料は共通仮設費での対応となりますので、支払方法は発注者側と協議をお願いします。</p>

24	<p>Q: 75 図 Y2' 通り X6-X6' 通りの合板補強を施工する際、消火栓設備自火報設備の切り回しが発生すると思われませんが、その他の箇所でも同様な施工が追発生する恐れがある為、図面に記載のない切り回し工事は別途工事とさせていただきます。</p> <p>A: 合板補強の設置は原則、屋外側からの施工を想定しています。施工の際に仮に影響が出る恐れが判明した段階で協議を行い、どのように対処するか関係者で対応を検討します。</p>
25	<p>Q: 素屋根に対しての避雷針設備は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は計画図をご指示願います。</p> <p>A: 不要とお考えください。</p>
26	<p>Q: 埋設物の有無はございますか。また、遺跡建築物の対象でしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれているため、掘削が発生する場合は事前に協議をお願いします。原則として、遺跡に影響を及ぼす掘削は実施できません。</p>
27	<p>Q: 樹木を養生しワイヤーを取付けて足場の控えを設置しても宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: ご提案いただいた内容は差し支えありません。</p>
28	<p>Q: 正面（東側）の足場の外側に荷取用のステージを2ヶ所設置しても宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: ご提案いただいた内容は差し支えありません。なお、増額対象とはなりませんので、経費の範囲内でご検討ください。</p>
29	<p>Q: 素屋根の補強として既存屋根にジャッキを設置しても宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: 状況に応じて、屋根面を養生した上でジャッキ設置は可能です。</p>
30	<p>Q: 1階内部仮囲いの設置期間は1階床下工事の期間のみと考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: お見込みのとおりです。</p>
31	<p>Q: 一般客の城内入場休業期間については工事状況によりますが施工業者との協議によると考えて宜しいでしょうか、御指示下さい。</p> <p>A: お見込みのとおりです。</p>

32	Q: 素屋根からの落雪で樹木等に被災を及ぼす懸念がございますが、どの様に考えれば宜しいでしょうか、御指示下さい。
	A: 懸念が想定される樹木等については、積雪状況等や状況を確認しながら、その都度協議させていただきます。なお、剪定の際は素屋根内での立ち入り作業を想定しています。
33	Q: 足場の控えを設置するために地面を掘っても宜しいでしょうか、御指示下さい。
	A: 遺構に影響を及ぼす掘削は実施できません。地面を掘らない施工を検討してください。
34	Q: 外部スロープの行燈は工事期間中撤去願います。また、配線も同様にお願いします。
	A: 協議のうえ対応を検討します。
35	Q: プロジェクションマッピングは工事中中止でお願いします。
	A: 協議のうえ対応を検討します。
36	Q: 工事見学会等を行う予定はございますか、御指示下さい。
	A: 工事進捗状況を考慮の上で、開催を検討したいと思えます。その際にご協力をお願いします。
37	Q: 週休 2 日対象工事とありますが、毎週土曜日・日曜日を閉所し、祝日は作業可能と考えてよろしいでしょうか。
	A: 1 週間のうち、2 日を休工事とするもので、土日祝日を指定するものではありません。詳しくは坂井市ホームページでご確認ください。